タブをクリックすると、
各章にジャンプします。

Canon

ソフトウェアガイド

for Macintosh

- ImageBrowser
- PhotoStitch

▶ このマニュアルの使い方

このマニュアルについて

表記について

本書では、次のマークで記載内容を分類しています。

重要

・この「重要」の部分には、操作する上で守って欲しいことや、重要な事項について書いてあります。必ずお読みください。

ヒント

この「ヒント」の部分には、操作する上でヒントになることや、便利な使い方について書いてあります。必要に応じて、お読みください。

お使いいただく環境について

・本書では、Mac OS X v10.4 の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いの Mac OS のバージョンによっては、実際の画面や操作手順が異なる場合があります。
・お使いのカメラやプリンターによって、表示される画面や操作手順が異なる場合があります。
・本書は、キヤノン製コンパクトカメラの使用を前提として説明しています。

用語の検索

本書は、Adobe Reader のドキュメントです。思いついた用語や言葉で検索したいときは、Adobe Reader の「検索機能」をお使いください。
検索機能を使うときは、Adobe Reader の［編集］メニューから［検索］を選択します。

なお、Adobe Reader 8 以降のバージョンの場合には、ツールバーから直接検索することができます。

このページと次のページで、ImageBrowser の基本機能と、ImageBrowser ならではのおすすめ機能を紹介します。

取り込む

▶ 取り込み
(P.10)

印刷する

▶ 印刷
(P.13)

見る

▶ 表示の拡大
(P.21)

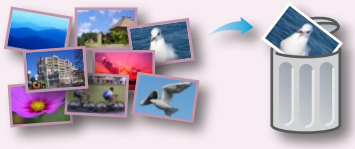
▶ 撮影情報の表示
(P.21)

▶ 画像の比較
(P.41)

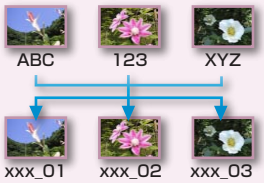
▶ スライドショー
(P.34)

管理する

▶ 削除
(P.19)



▶ 名前の一括変更
(P.35)



▶ お気に入り度
(P.37)

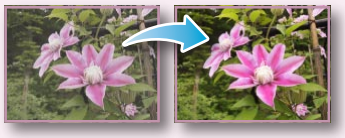
▶ コメント
(P.37)

▶ 検索
(P.39)

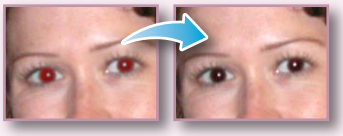
次へ ▶

編集する

- 色や明るさの調整（P.22）

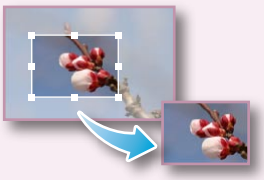


- 赤目補正（P.23）



- 文字の挿入（P.23）

- トリミング（P.22）



- RAW 画像の処理（現像）（P.29）

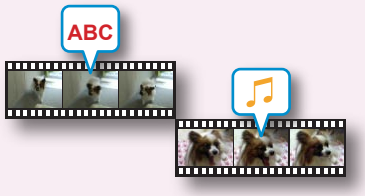
- パノラマ画像の合成（P.28）

- 壁紙の設定（P.31）

- 動画からの静止画取り出し（P.32）

- サイズの縮小（P.30）

- 動画の編集（P.28）



カメラと接続して使う

- カメラへの書き込み（P.44）

- マイカメラ（P.42）

メール

- メールに添付（P.33）

戻る

目次

このマニュアルについて 2

■ おすすめ＆定番機能 3

■ はじめに覚えてほしいこと 7

ImageBrowser の 2 つの画面 7
- 画像を取り込む画面・画像を管理する画面 7

ブラウザウィンドウ 8
- ブラウザウィンドウを表示する方法 8
- ブラウザウィンドウの各部の名称 8

作業の進めかた 9
- 機能の選択と操作 9

■ 基本操作徹底マスター 10

画像の取り込み 10
- カメラとパソコンを接続して画像を取り込む 10

印刷 13
- 1 枚の用紙に 1 画像を印刷する 13
- インデックスを印刷する 15

カメラウィンドウの使いかた 17
- 最初に表示される画面 17
- 画像一覧、画像表示の画面 18

ブラウザウィンドウの使いかた 19
- ブラウザウィンドウ 19
- ブラウザエリアでの操作 20
- ビューア（画像表示）ウィンドウ 21

■ 一歩進んだ活用術 22

画像の編集 22
- トリミングする － 画像の一部分を切り抜く 22
- 色と明るさを調整する 22
- 赤目を補正する 23
- 文字を書き込む 23
- レベル補正をする 24
- トーンカーブ補正をする 24
- シャープネスを調整する － 輪郭を強調する 25
- 自動補正する 25
- 別の編集ソフトを使う 26
- サウンドを付ける 27
- パノラマ画像を作る － PhotoStitch 28
- 動画を編集する 28
- RAW 画像を処理する － Digital Photo Professional 29

書き出し 30
画像（静止画）のサイズやタイプを変更する 30
撮影情報を書き出す 30
パソコンのスクリーンセーバにする 31
パソコンの壁紙にする 31
動画から静止画を取り出す 32
メール 33
画像をメールに添付する 33
スライドショー 34
スライドショーで見る 34
画像の管理 35
ファイル名をまとめて変更する 35
撮影日ごとのフォルダに分類する 35
お気に入り度ごとのフォルダに分類する 36
画像情報の設定 37
お気に入り度を設定する 37
コメントを入力する 37
キーワードを設定する 38
画像の検索・絞り込み・並べ替え 39
検索する 39
絞り込む 40
並べ替える 40
画像の比較 41
複数の画像を比較する 41
マイカメラ 42
シャッター音や起動画面を変更する 42
画像の書き込み 44
カメラに画像を書き込む 44
CANON iMAGE GATEWAY 45
CANON iMAGE GATEWAY とは 45
会員登録 45
利用できるサービス 46
使用環境の設定 47
動作をカスタマイズする 47
■ 付録 48
対応している画像タイプ 48

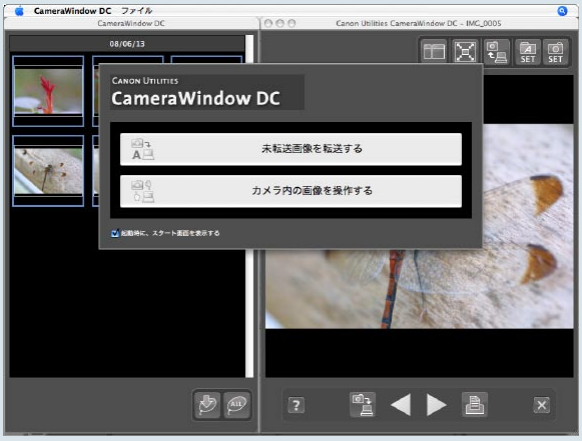
ImageBrowser の 2 つの画面

画像を取り込む画面・画像を管理する画面

ImageBrowser では、おもに次のような 2 つの画面で作業を進めます。

カメラを接続すると表示される画像を取り込む画面
カメラウィンドウ

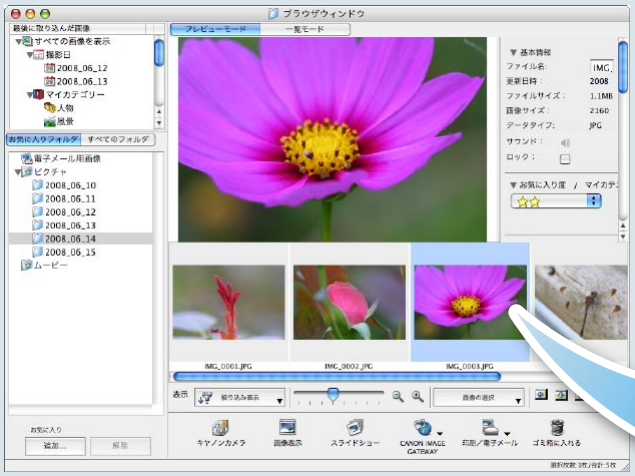
カメラ内の画像一覧



接続したカメラ内の画像を一括または選択して取り込みます

カメラからの画像取り込み後、カメラウィンドウを閉じると画面が変わります

パソコンに取り込んだ画像を管理する画面
ブラウザウィンドウ



パソコンの中の画像を、見たり、編集したり、印刷したりします

Dock に入っている
このアイコンをクリック

画像をダブルクリック

画像を見るときに表示される
ビューアウィンドウ

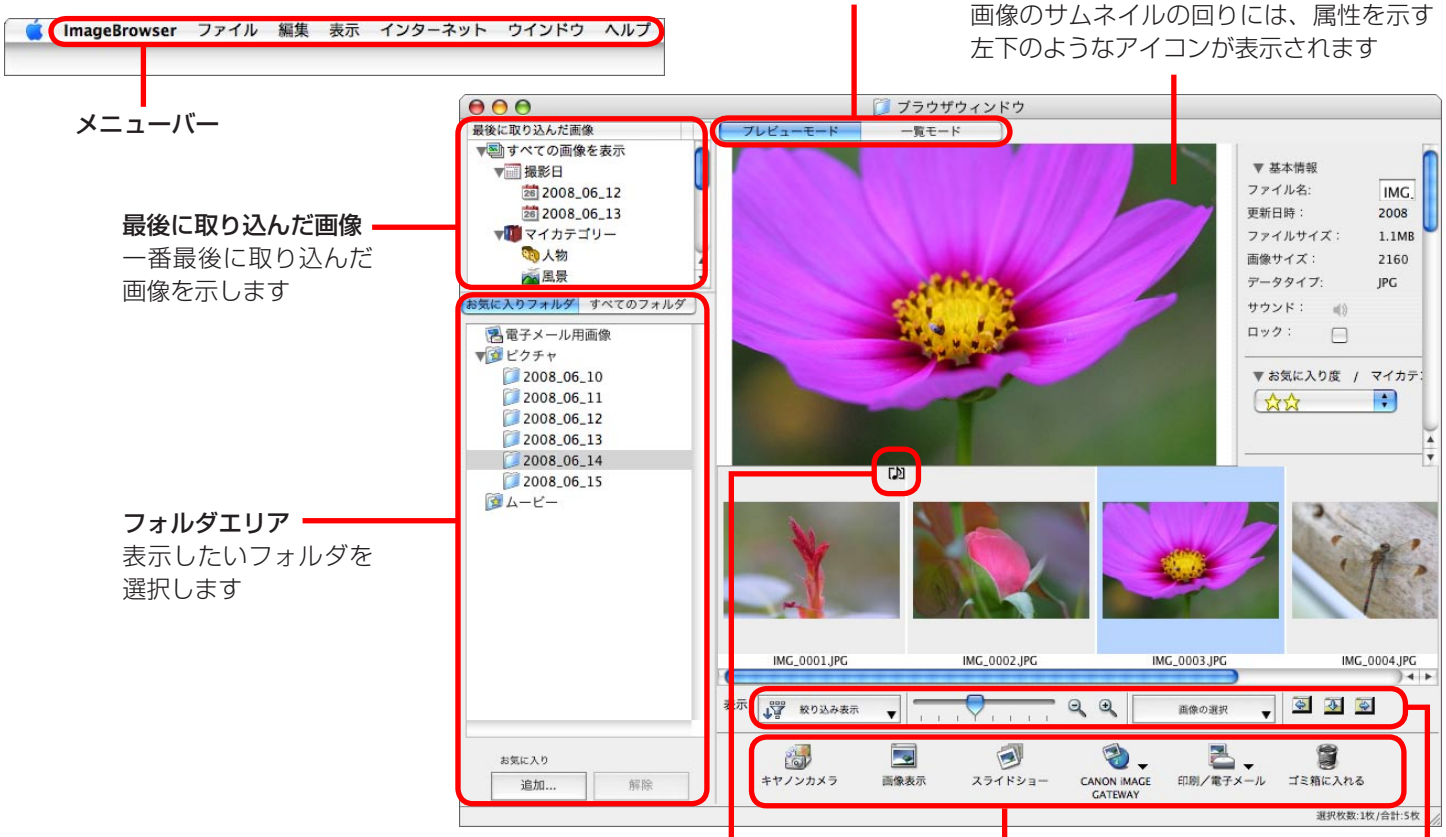
ブラウザウィンドウ

ブラウザウィンドウを表示する方法

カメラの画像を取り込んだ後、カメラウィンドウを閉じると、ブラウザウィンドウが表示されます。また、Dock の［ImageBrowser］アイコンをクリックすることでも表示することができます。

・［Dock］に［ImageBrowser］アイコンが表示されていない場合は、［アプリケーション］フォルダ→［Canon Utilities］フォルダ→［ImageBrowser］フォルダ→［ImageBrowser］アイコンをダブルクリックします。

ブラウザウィンドウの各部の名称



属性アイコン（画像の属性を示します）

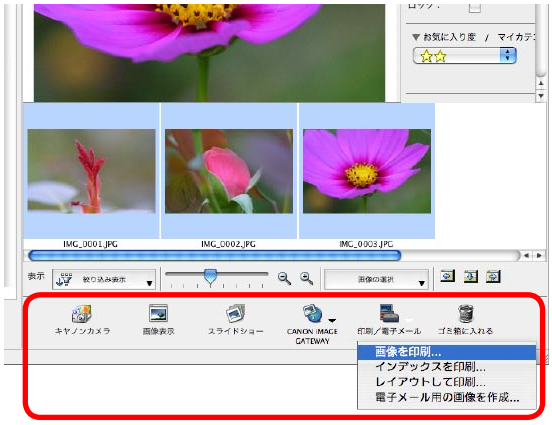
- ：カメラのスティッチアシスト機能を使って撮影した画像
- RAW：RAW 画像
- ：動画
- ：音声メモ付きの画像
- ：プロテクト（保護）された画像
- ：カメラの AEB 機能を使って撮影した画像
- ：回転された画像（表示のみの回転）

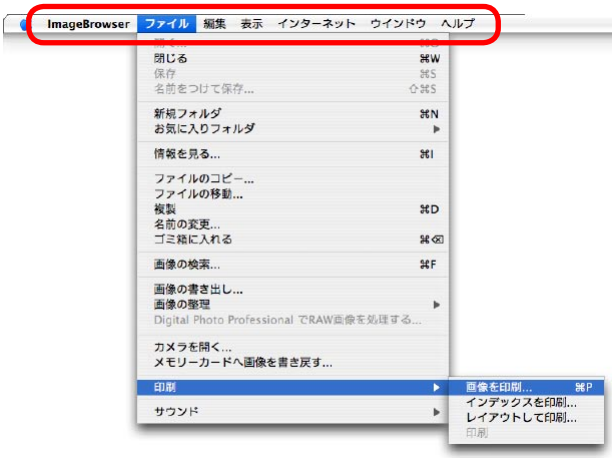
作業の進めかた

機能の選択と操作

ImageBrowser の多くの機能は、コントロールパネルやメニューで機能（作業）を選択し、表示された画面のガイダンスにしたがって操作を進めていきます。

1 コントロールパネルやメニューから目的の機能を選択します





2 ガイダンスにしたがって操作を進めます

画像の取り込み

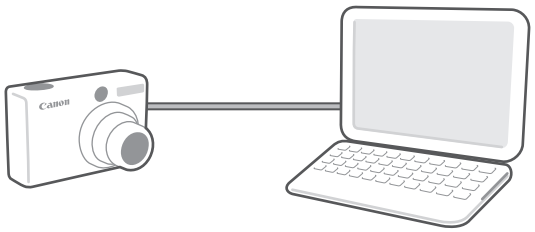
カメラとパソコンを接続して画像を取り込む

カメラ内の画像を、パソコンに取り込みます。

重要

- このソフトウェアガイドでは、ソフトウェアが正しくインストールされていることを前提に説明しています。インストール方法については、製品に付属の説明書をご覧ください。
- カメラを接続してもカメラウィンドウが表示されない場合は、Dock（デスクトップ下部に表示されるバー）の［CameraWindow］アイコンをクリックしてください。

1 カメラとパソコンを付属のインターフェースケーブルで接続します。

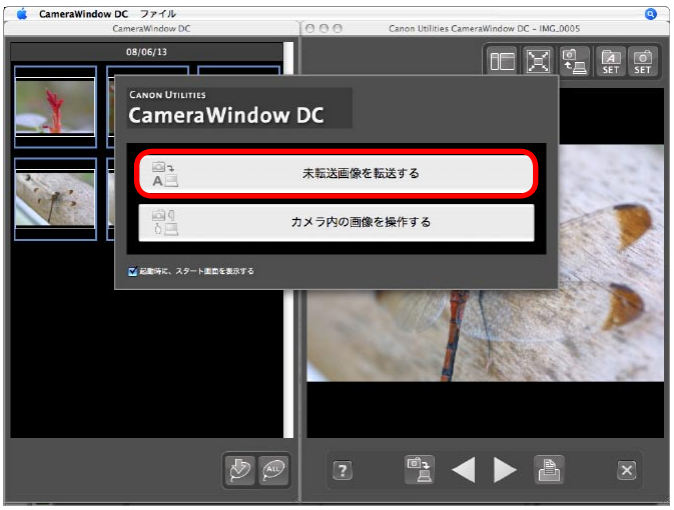


2 カメラの電源を入れて再生モードにし、パソコンと通信できる状態にします。

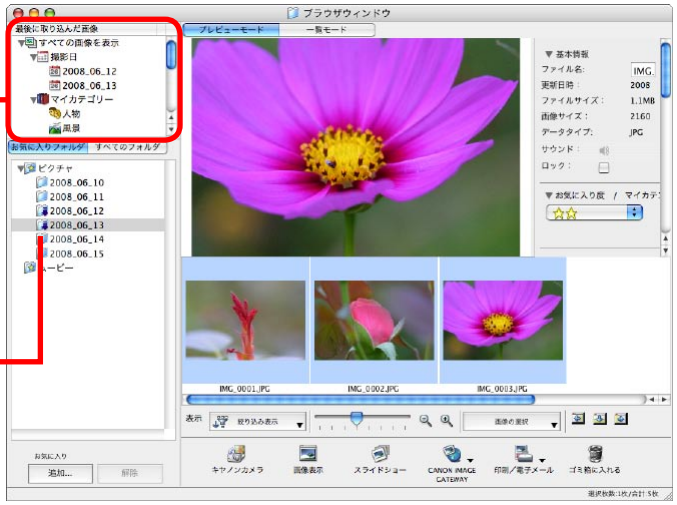
3 ［未転送画像を転送する］をクリックします。

まだパソコンに取り込まれていない画像のみを取り込みます。

カメラウィンドウ



転送の完了を示す画面で［OK］をクリックすると、ブラウザウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。



新しく取り込まれた画像を、撮影日やマイカテゴリー（対応機種のみ）ごとに選択できます（仮想フォルダです）

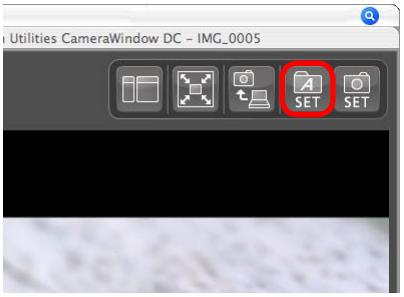
：新しく画像が取り込まれたフォルダ

・ メモリーカード内に大量の画像（約 1000 画像以上）があると、正しく取り込めないことがあります。その場合は、メモリーカードリーダーをお使いください。
・ 動画はファイルサイズが大きいため、取り込みに時間がかかります。

ヒント

画像の取り込み先フォルダを変更する

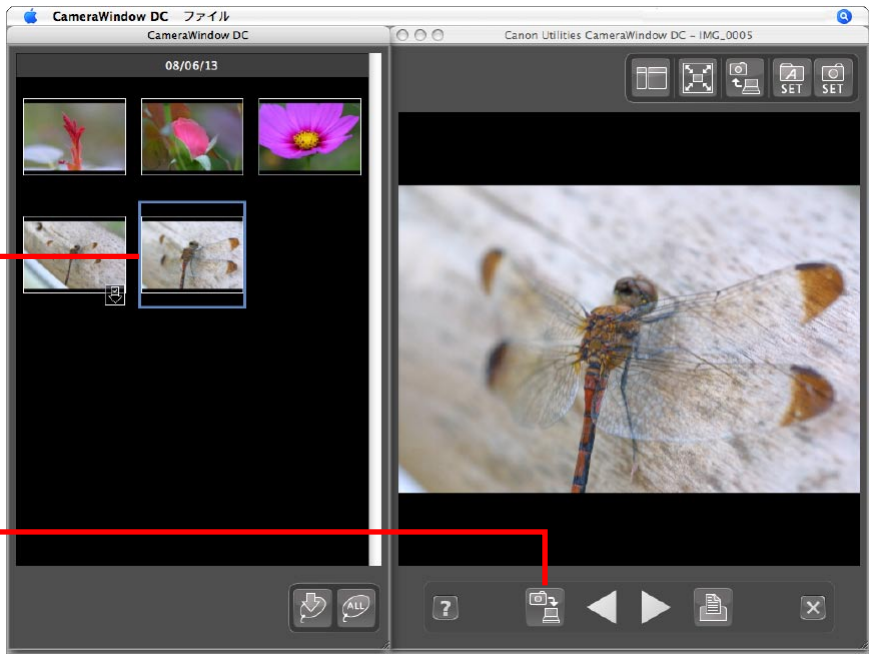
初期設定では、取り込まれた画像は［ピクチャ］フォルダに保存されます。取り込み先フォルダを変更したいときは、P.10 の手順 3 で［カメラ内の画像を操作する］を選択した後、右図のボタンをクリックし、設定します。



ヒント

画像を選択して取り込む

カメラの画像の中から選択した画像だけを取り込みたい場合は、最初に表示されるカメラウィンドウで［カメラ内の画像を操作する］を選択した後、次の操作で取り込みます。



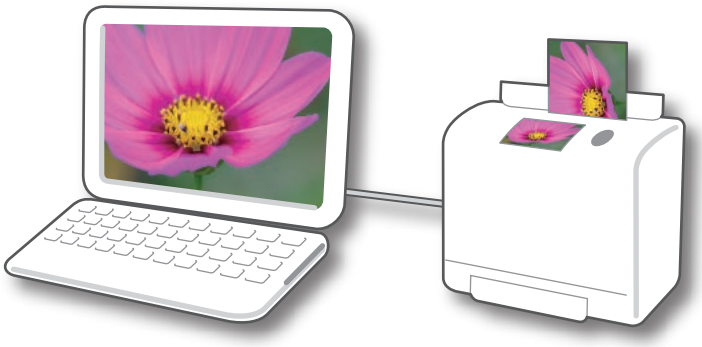
メモリーカードリーダーから取り込む

メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットすると、ImageBrowser が起動し、次のようなウィンドウが表示されます。このウィンドウを使って取り込みなどの操作を行います。

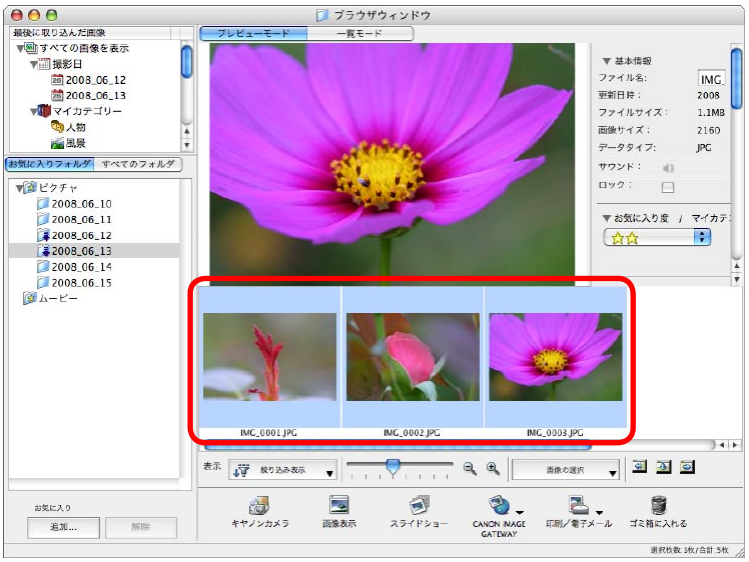
印刷

1 枚の用紙に 1 画像を印刷する

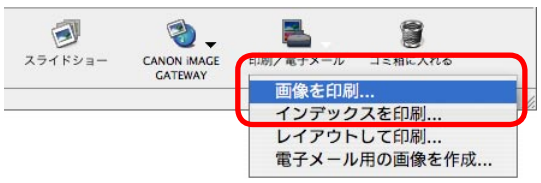
画像を 1 枚ずつ印刷します。



1 印刷する画像を選択します。

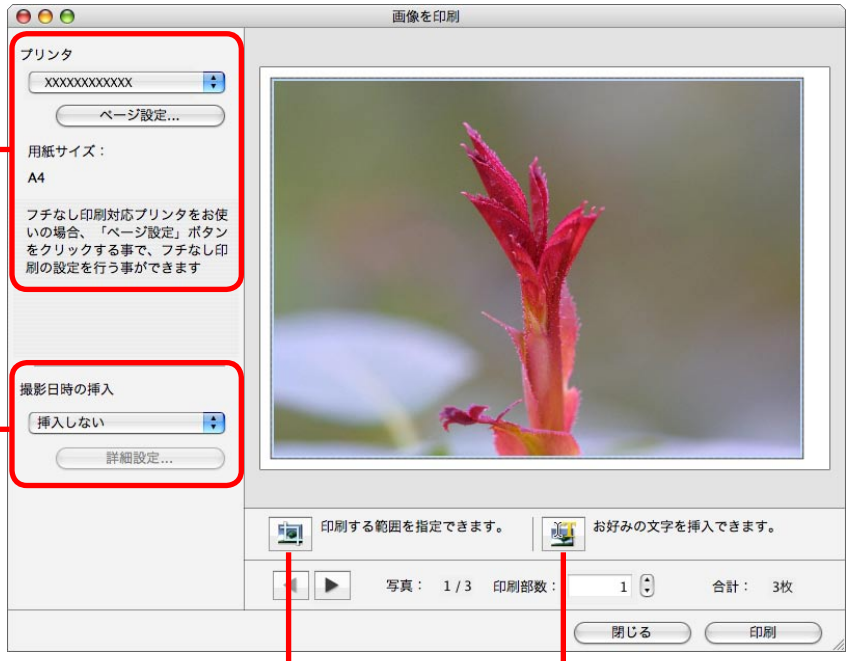


2 ［印刷／電子メール］をクリックし、［画像を印刷］を選択します。



3 必要な項目を設定します。

プリンターや用紙のサイズ、フチなし印刷などを設定します



撮影日時の印刷方法を選択します

画像の一部を切り出して印刷するときにクリックします

画像内に文字を入れて印刷するときにクリックします

4 ［印刷］をクリックします。

プリントウィンドウが表示されます。

5 ［プリント］をクリックします。

印刷が実行されます。

ヒント

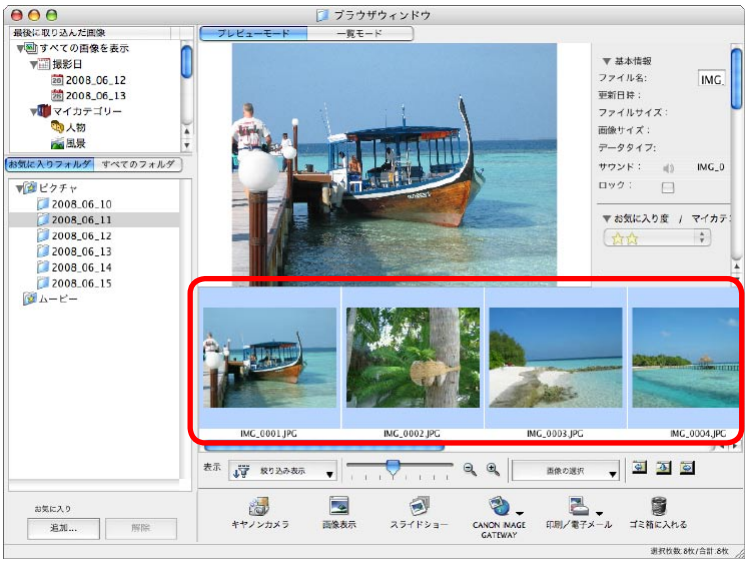
レイアウトして印刷する

1 枚の用紙に複数の画像を並べたり、画像に見出しを付けるなど、自由にレイアウトして印刷することもできます。コントロールパネルで［印刷 / 電子メール］をクリックし、［レイアウトして印刷］を選択してください。
［ImageBrowser］メニュー→［環境設定］→［レイアウト印刷］で［撮影日］にチェックマークを付けておくと、レイアウト印刷時の画像に自動的に撮影日が表示されます。

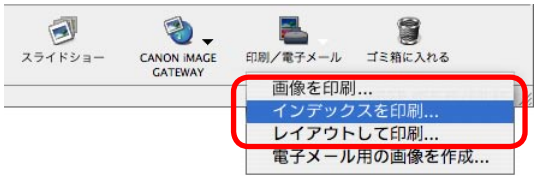
インデックスを印刷する

画像の一覧を印刷します。

1 印刷する画像を選択します。



2 ［印刷／電子メール］をクリックし、［インデックスを印刷］を選択します。



3 必要な項目を設定します。

プリンターや用紙のサイズ、印刷部数などを設定します

回転、トリミングする画像を選択します

行数と列数を設定します

撮影情報やコメント、ヘッダー、フッター、ページ番号の印刷を設定します

選択した画像を回転します

選択した画像の一部を切り出して印刷するときにクリックします

4 ［印刷］をクリックします。

プリントウィンドウが表示されます。

5 ［プリント］をクリックします。

印刷が実行されます。

カメラウィンドウの使いかた

最初に表示される画面

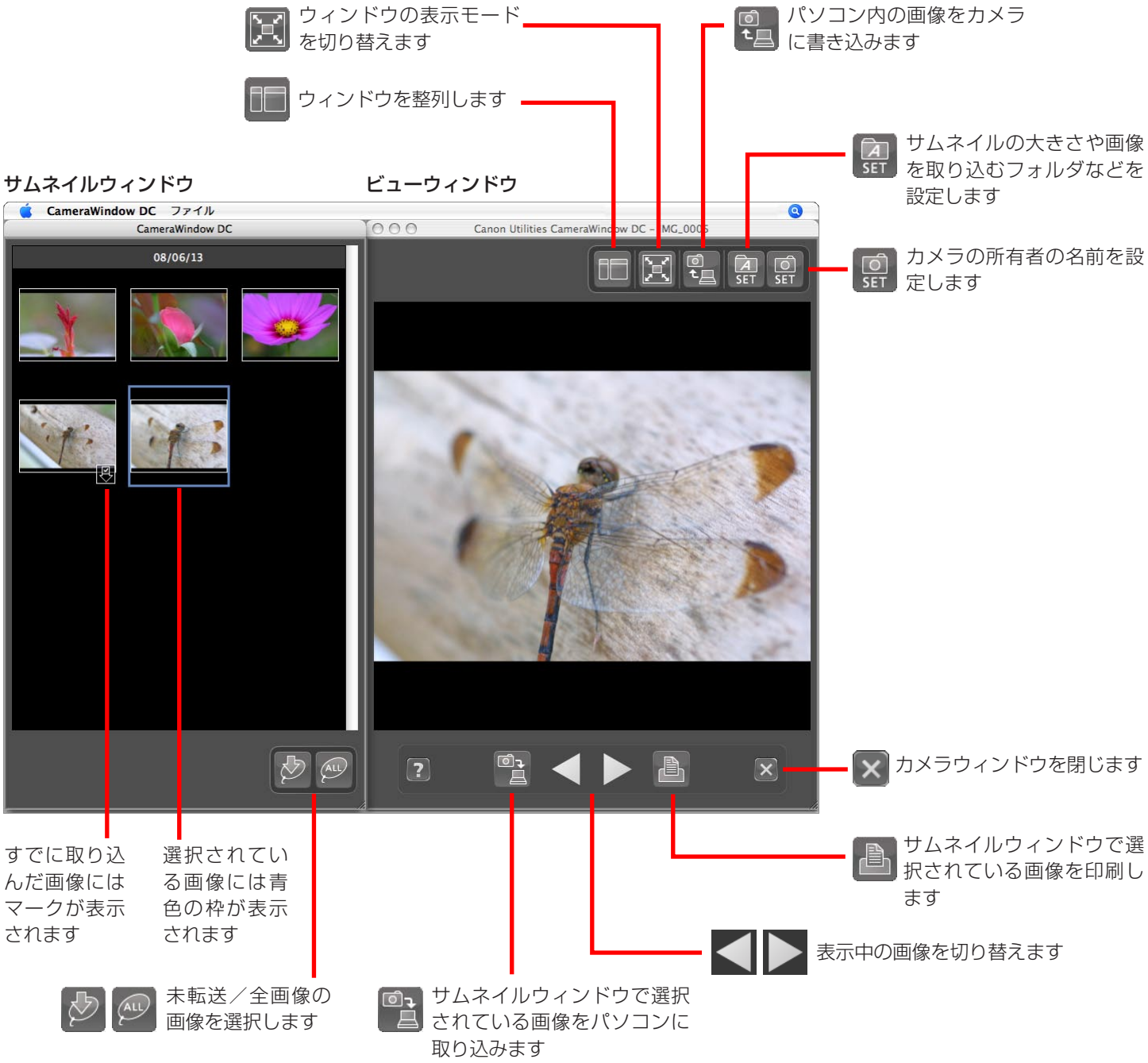
カメラウィンドウで最初に表示される画面です。

まだ取り込まれていないすべての画像を取り込みます

このウィンドウを閉じて、カメラ内の画像閲覧や、画像を選択して取り込む操作に進みます

画像一覧、画像表示の画面

左側のサムネイルウィンドウには、カメラ内のメモリーカードに入っている画像が「サムネイル」（小さな画像）で一覧表示されます。この一覧内で画像を選択すると、その画像が右側のビューウィンドウに表示されます。



ヒント

困ったときはヘルプを活用

ImageBrowser には、便利な「ヘルプ機能」が用意されています。操作が分からなくなったときや間違ったときは、ヘルプを確認しましょう。ヘルプを見るときは、［ヘルプ］メニューから［ImageBrowser ヘルプ］を選択します。

ブラウザウィンドウの使いかた

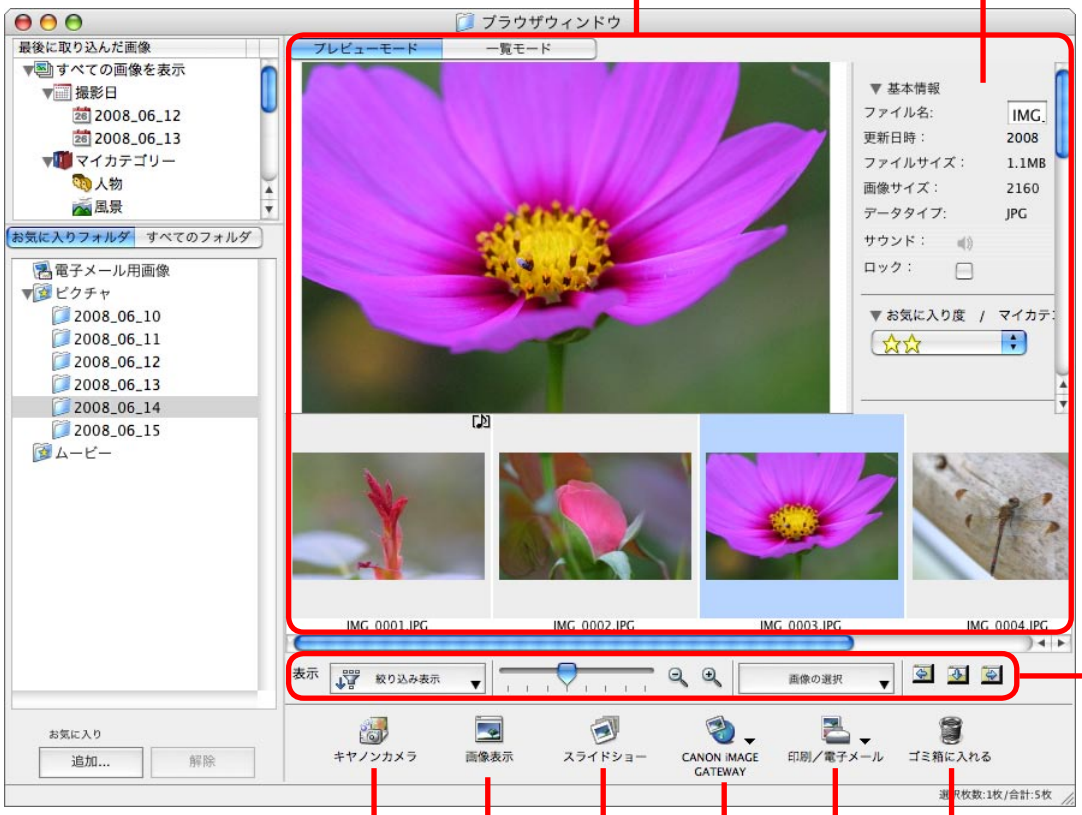
ブラウザウィンドウ

ImageBrowser の操作の中心となる画面です。

最後に取り込んだ画像／フォルダエリア
表示したいフォルダを選択します
・よく使うフォルダは「お気に入りフォルダ」として登録できます（［追加］で登録できます）

ブラウザエリア
選択したフォルダ内の画像が表示されます

画像情報
プレビューモードのとき：
選択した画像の情報を表示します
一覧モードのとき：
［ファイル］メニュー→［情報を見る］を選択すると、画像情報が表示されます



表示コントロールパネル
ブラウザエリアの表示に関する設定を行います

キヤノンカメラ
カメラウィンドウを表示します

画像表示
選択した画像をビューアウィンドウで表示します

スライドショー
選択した画像を連続して画面に表示します

ゴミ箱に入れる
選択した画像やフォルダを削除します
・削除した画像は［ゴミ箱］に入ります
・間違って画像をゴミ箱に入れた場合は、Dock の［ゴミ箱］アイコンをダブルクリックし、ゴミ箱内の画像を Finder 上の元のフォルダに戻してください

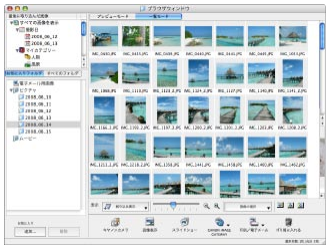
印刷／電子メール
選択した画像を印刷します
また、電子メール用の画像を作成します

CANON iMAGE GATEWAY
オンラインフォトサービスの CANON iMAGE GATEWAY に接続します

画像の回転
・画像を回転するときは、［編集］メニュー→［画像の回転］を選択します
・表示している方向にオリジナル画像を回転したいときは、［編集］メニュー→［画像情報に合わせて画像を回転］を選択します

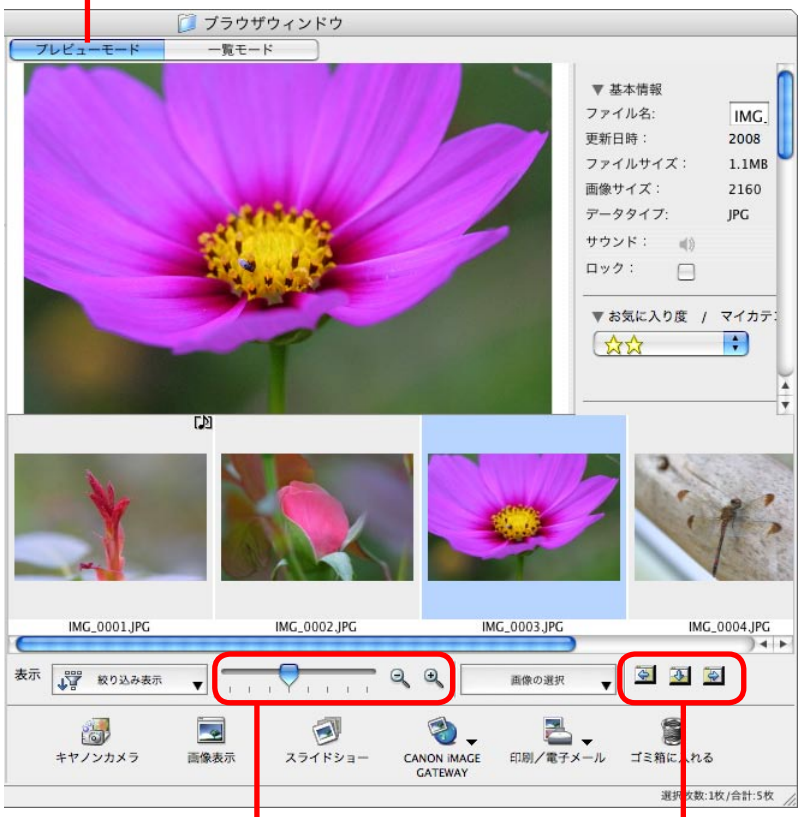
ブラウザエリアでの操作

表示モード
ブラウザエリアの表示モードを選択します



見やすい大きさのサムネイルで一覧できる「一覧モード」

画像を見ながら画像情報を確認できる「プレビューモード」



表示の大きさの変更
サムネイルのサイズを変更することができます

ウィンドウ表示の切り替え
フォルダエリア、コントロールパネル、情報表示パネルの表示／非表示を切り替えることができます

ブラウザエリアで使える機能

新しいフォルダの作成
ブラウザエリアに新しいフォルダを作るときは、［ファイル］メニューから［新規フォルダ］を選択します

画像の選択
ブラウザエリアで画像をクリックすると、その画像が選択されます
複数の画像を選択するときは、［shift］キーまたは［⌘］（コマンド）キーを押しながら画像をクリックします
また、［option］キーと［shift］キーを押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます

画像の表示
ブラウザエリアで画像をダブルクリック（または画像を選択して をクリック）すると、画像がビューアウィンドウで表示されます

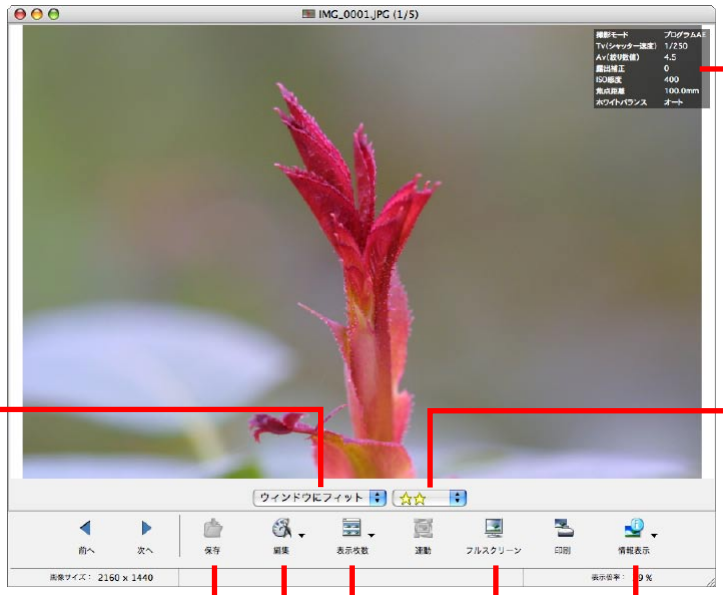
画像の移動、コピー
移動したい画像をドラッグし、移動先のフォルダの上でマウスボタンを離すと、フォルダ間で画像が移動します
［option］キーを押しながらマウスボタンを離すと画像のコピーになります

ヒント

コンテクストメニューで快適操作
画面や画像の上で右クリック（または［control］キー＋クリック）するとコンテクストメニューが表示されます。このメニューには現在利用可能な機能、便利な機能が集められています。作業効率アップに活用しましょう。

ビューア（画像表示）ウィンドウ

ブラウザウィンドウのサムネイル画像をダブルクリックすると、このウィンドウが表示されます。



表示倍率を変更します
表示を拡大すると、表示範囲を示すナビゲータウィンドウが表示されます

お気に入り度を設定します

画像を保存します

画像を編集します

撮影情報を表示します
表示される項目は［ImageBrowser］メニューの［環境設定］で設定できます

複数の画像を並べて表示します

フルスクリーンで表示します

・ 動画を表示した場合は、以下の画面が表示されます。

動画の再生や音量調節ができます

動画から静止画を取り出せます

動画の前後の不要な部分を削除することができます

・ RAW 画像を表示した場合は、画像の下に［オリジナル画像を表示］ボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、現像された画像がビューアウィンドウに表示されます。

画像の編集

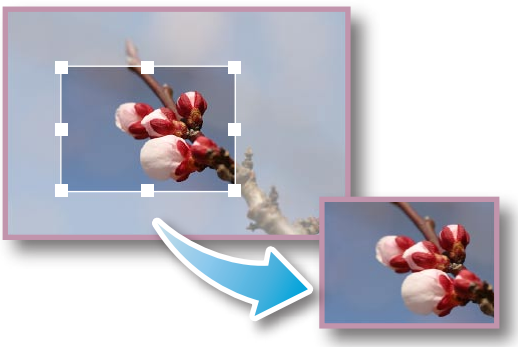
重要

- 画像編集を行った後、ファイル名を変更しないで保存すると、元の画像が上書きされてしまいます。元の画像を残しておきたい場合は、保存時にファイル名を変更してください。

・ ここでは、画像編集をビューアウィンドウの［編集］ボタンからはじめる手順を紹介していますが、［編集］メニューの［静止画編集］からでも同じように編集をはじめることができます。

トリミングする － 画像の一部分を切り抜く

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

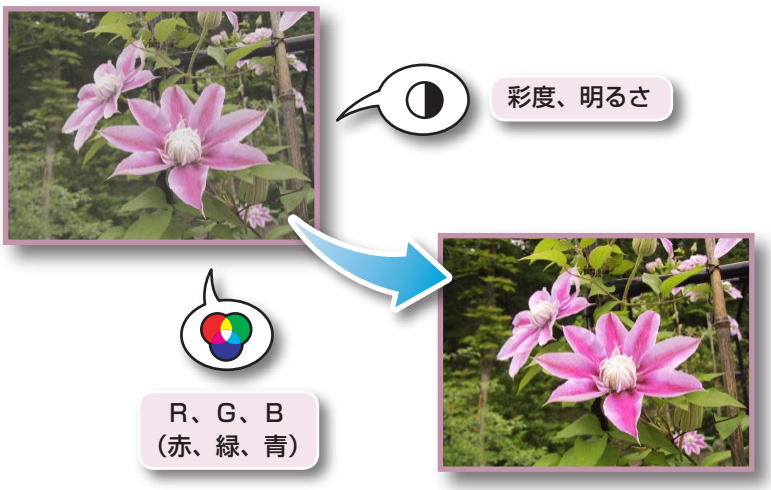
2

［編集］→［トリミング］

・ トリミングする範囲を数値で指定したり、縦横比を設定したりすることもできます。
・ 動画や RAW 画像は編集できません。

色と明るさを調整する

画像の RGB（赤緑青）の濃度や、彩度、明るさを調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

［編集］→［色と明るさの調整］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

赤目を補正する

フラッシュの光で赤く写ってしまった目を、本来の色に戻します。

・ オートモードが選択されている状態で［開始］をクリックします。
・ オートモードでうまく補正されない場合は、マニュアルモードに切り替え、補正したい目の位置を指定します。

操作手順

1 画像をダブルクリック

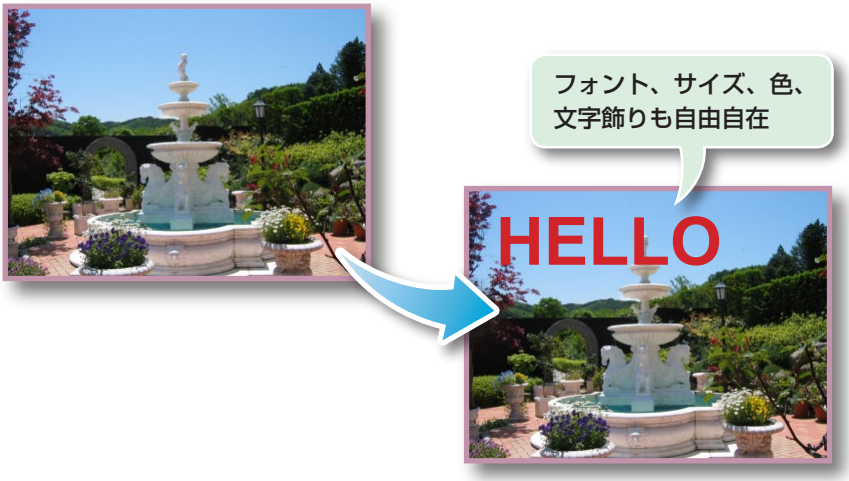
2

［編集］→［赤目補正］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

文字を書き込む

画像に文字を挿入します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

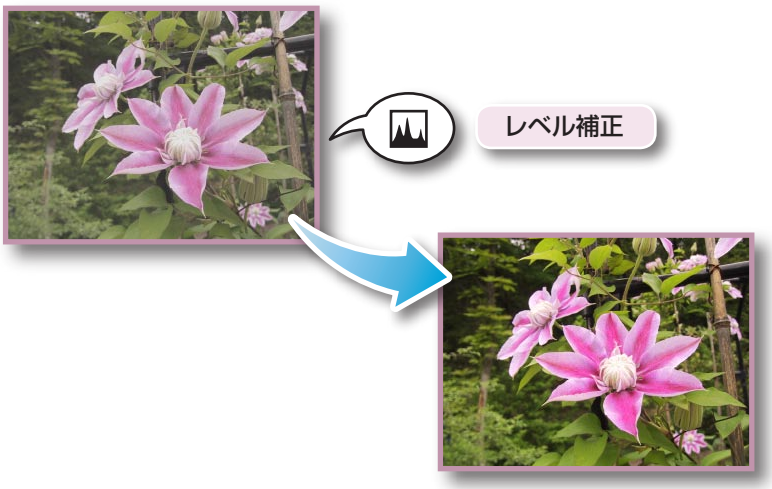
2

［編集］→［文字挿入］

・ ［アンチエイリアス］にチェックマークを付けると、文字のエッジが下の画像になじみます。
・ 動画や RAW 画像は編集できません。

レベル補正をする

ヒストグラムを見ながら、画像のハイライト（一番明るい部分）やシャドウ（一番暗い部分）、中間調のレベルを調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

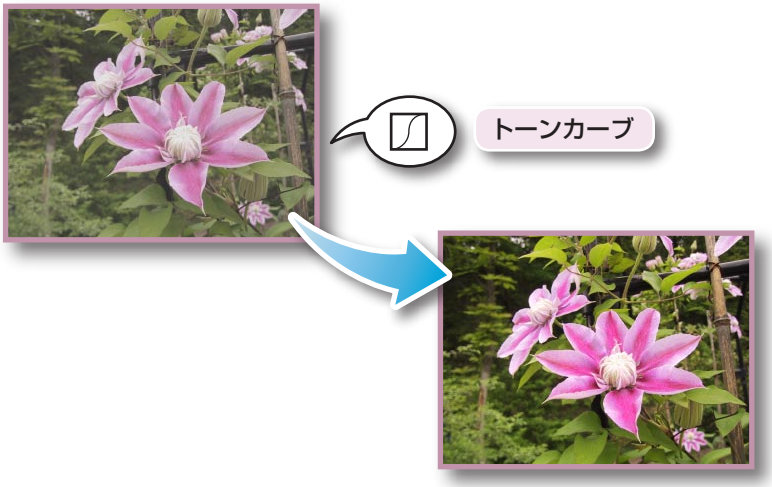
2

［編集］→［レベル補正］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

トーンカーブ補正をする

トーンカーブ（画像の輝度の入出力の変換グラフ）を使って、画像の色合いや明るさを調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

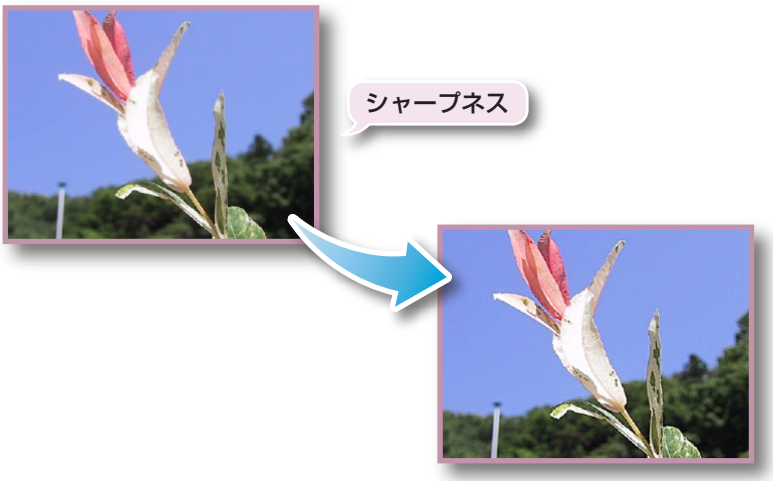
2

［編集］→［トーンカーブ補正］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

シャープネスを調整する ー 輪郭を強調する

人物や物など被写体の境界線を強調し、画像をはっきりとさせます。



操作手順

1 画像をダブルクリック

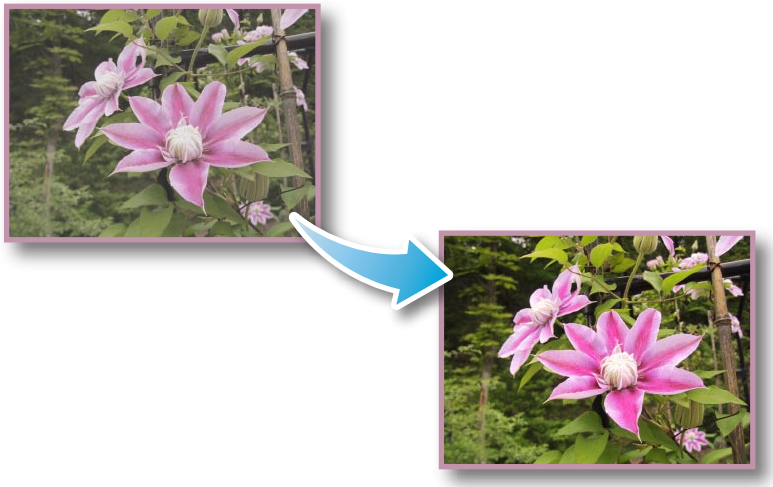
2

［編集］→［シャープネス］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

自動補正する

画像の色合いや明るさを自動で調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

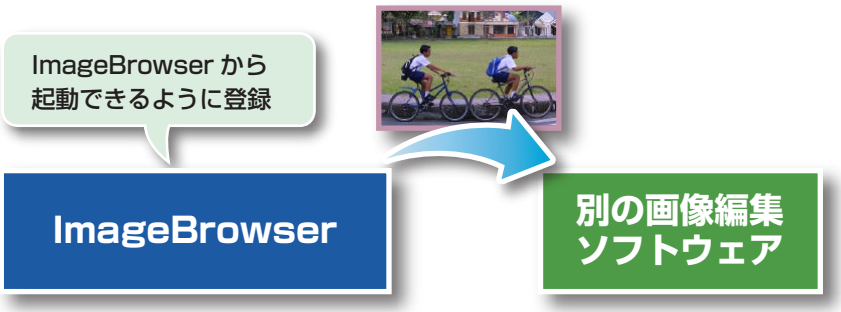
［編集］→［自動補正］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

別の編集ソフトを使う

あらかじめ別の画像編集ソフトウェアを登録しておけば、ImageBrowser で選択した画像をそのソフトウェアで編集することができます。

編集ソフトの登録



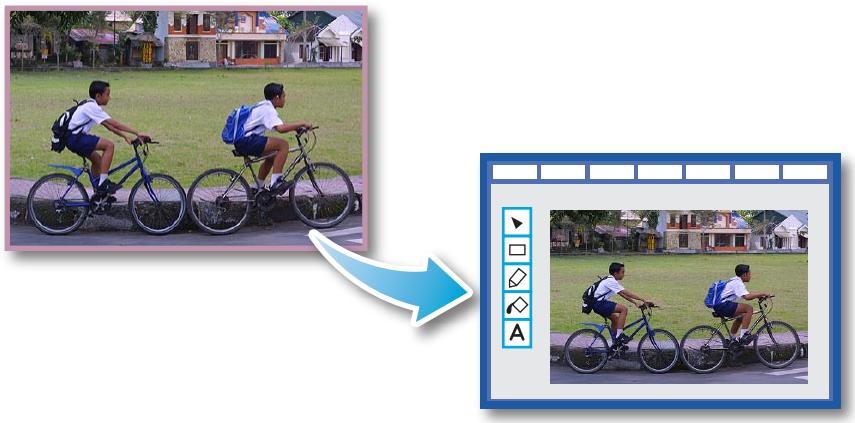
操作手順

1

[ImageBrowser]
→ [環境設定]

2 [アプリケーションの登録]

登録した編集ソフトで画像を編集する



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

[編集] →
[登録したアプリケーションで編集]

- カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合は、撮影に関する情報が失われる場合があります。
- 動画や RAW 画像は編集できません。

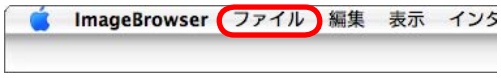
サウンドを付ける

画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

サウンドの追加

操作手順

1 画像を選択

2 

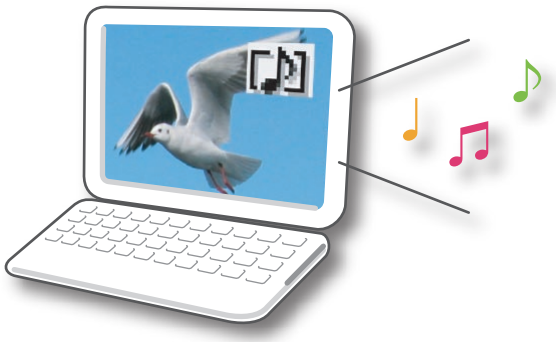
［ファイル］→［サウンド］→［録音］

- ImageBrowser のサウンド録音は、Mac OS X の録音機能を使います。機種によってはマイクなどの機材を用意し、「システム環境設定」の「サウンド」の画面で実際に録音できる設定になっていることを確認してください。
- 録音したサウンドの消去は、［ファイル］メニュー→［サウンド］→［ゴミ箱に入れる］を選択します。
- サウンドが付いている画像に新しいサウンドを録音するときは、［ファイル］メニュー→［サウンド］→［録音］を選択します。

重要

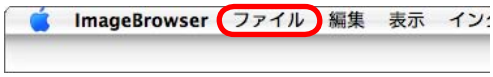
- 動画にサウンドを付けることはできません。

画像のサウンドの再生



操作手順

1 画像を選択

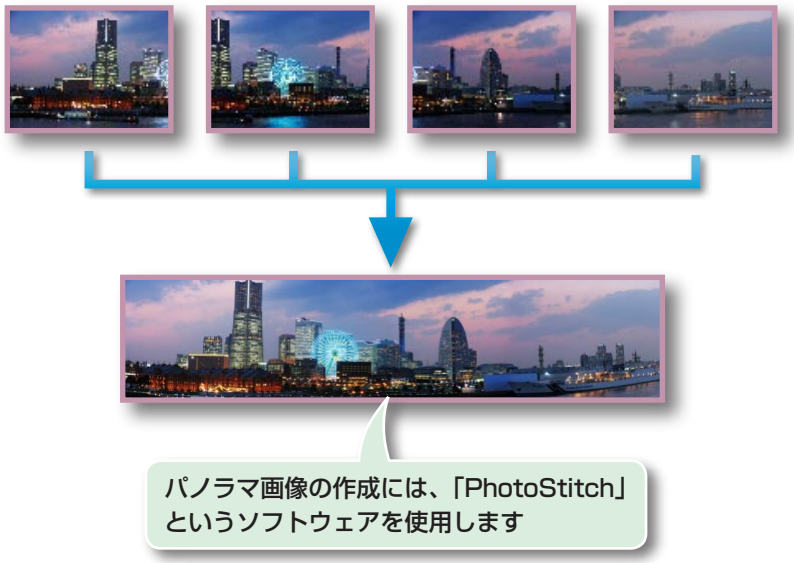
2 

［ファイル］→［サウンド］→［再生］

- プレビューモードやファイル情報ウィンドウでもサウンドを再生できます。

パノラマ画像を作る ー PhotoStitch

少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成します。



操作手順

1 合成する一連の画像を選択

2

［編集］→［PhotoStitch］

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

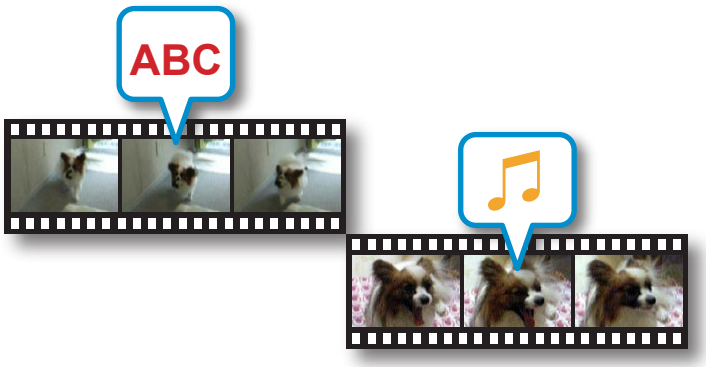
ヒント

スティッチアシスト機能を活用する

カメラの「スティッチアシスト」を使って撮影した画像であれば、画像の順番や合成方向を PhotoStitch が自動的に判断するため、より簡単に合成ができます。（お使いのカメラによっては、スティッチアシスト機能がない場合もあります）

動画を編集する

動画や静止画をつないでオリジナルの動画を作ります。
タイトルなどの文字や BGM を挿入したり、動画にさまざまな効果を付けることもできます。



操作手順

1 画像（動画または静止画）を選択

2

［編集］→［動画編集］

・［MovieEdit Task］メニューから［環境設定］を選択すると、動画編集に関する初期設定を行うことができます。

RAW 画像を処理する － Digital Photo Professional

RAW 画像を、JPEG 画像や TIFF 画像に変換します。

撮影時の詳細な画像データを保持した状態の画像タイプ

ワープロや表計算など一般的なソフトウェアで貼り込んだり、メールで送付したりできる画像タイプ

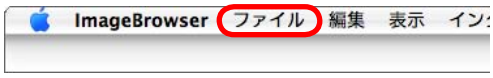
露出補正　ホワイトバランス調整

画質を劣化させることなく画像調整が可能

色の調整　色空間の設定

操作手順

1 RAW 画像を選択

2 

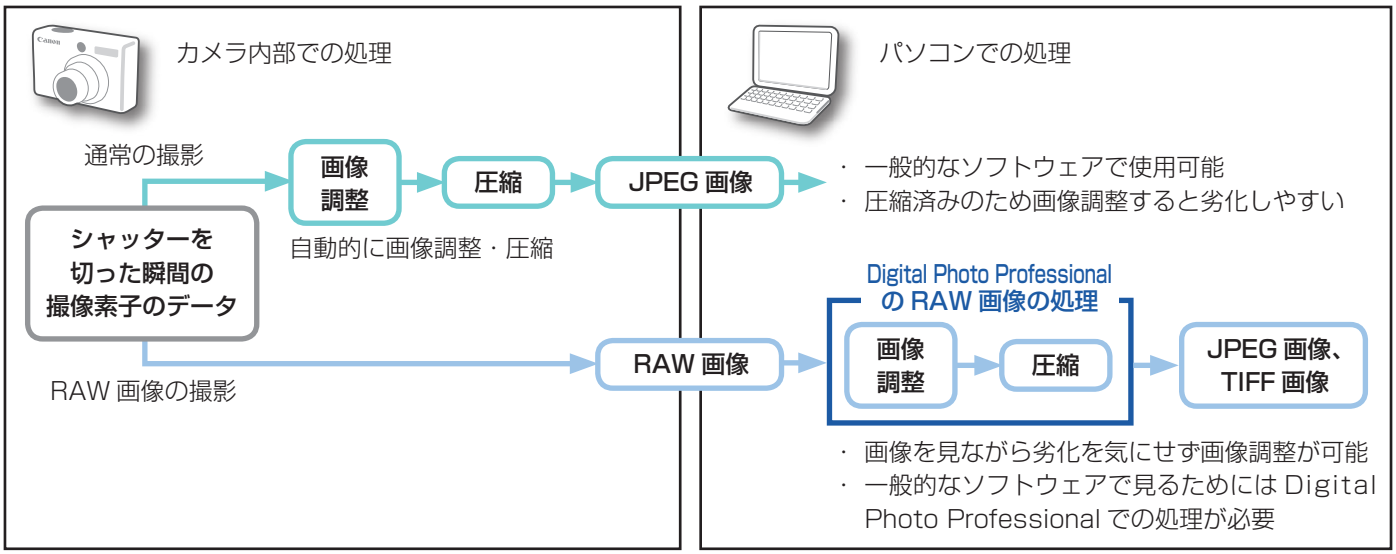
［ファイル］→［Digital Photo Professional で RAW 画像を処理する］

- Digital Photo Professional に対応した RAW 画像のみ処理できます。
- 必ず、カメラに付属の RAW 現像用ソフトウェアをお使いください。
- ［セレクト編集画面］を使って、画像の明るさや色を思いのままに調整します。

ヒント

RAW 画像とは

RAW 画像は、カメラの撮像素子の出力をそのまま記録した画像データです。通常の JPEG 画像とは異なりカメラ内で「画像調整」や「圧縮」をしていない「生データ」ですので、パソコン上で劣化させることなく画像調整処理（現像）を行うことができます。



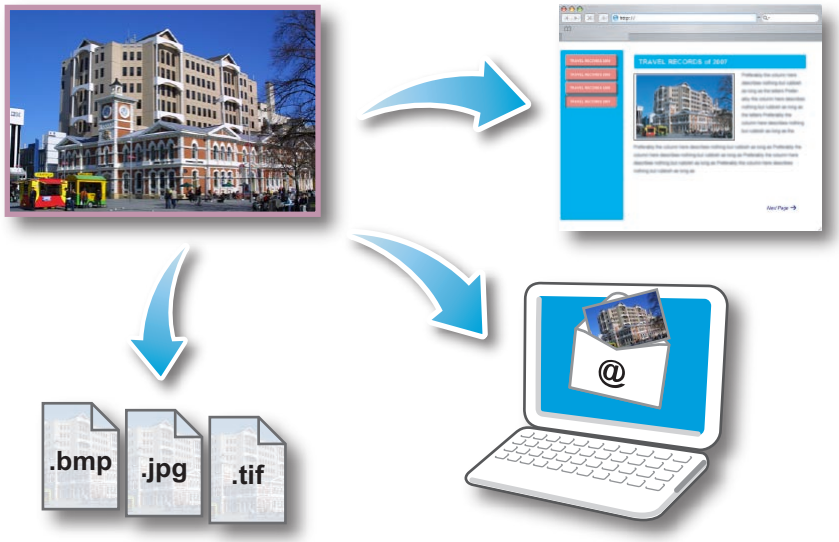
重要

- RAW 画像の撮影は、「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」に「RAW」の記載があるカメラでのみ利用できます。
- Digital Photo Professional に対応した RAW 画像のみ処理できます。必ず、「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」欄をご確認ください。

書き出し

画像（静止画）のサイズやタイプを変更する

インターネットで公開したり、電子メールに添付できるように、画像タイプや画像サイズを変更して書き出します。



操作手順

1. 画像を選択
2. ImageBrowser ファイル 編集 表示 イン

   ［ファイル］→［画像の書き出し］
3. ［画像の編集と保存］
4. ［次へ］

・ JPEG 以外の画像タイプで保存した場合、撮影情報は保存されません。

撮影情報を書き出す

画像に記録されているシャッタースピードや露出などの撮影情報を、テキストファイルとして書き出します。

操作手順

1. 画像を選択
2. ImageBrowser ファイル 編集 表示 イン

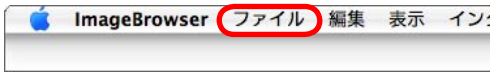
   ［ファイル］→［画像の書き出し］
3. ［画像の撮影情報の書き出し］
4. ［次へ］

パソコンのスクリーンセーバにする

画像をパソコンのスクリーンセーバとして設定します。

操作手順

1 画像を選択

2 

［ファイル］→［画像の書き出し］

3 ［画像をスクリーンセーバとして書き出す］

4 ［次へ］

パソコンの壁紙にする

画像をパソコンの壁紙に設定します。

操作手順

1 画像を選択

2

［ファイル］→［画像の書き出し］

3 ［画像を壁紙として設定する］

4 ［次へ］

動画から静止画を取り出す

撮影した動画から、気に入ったシーンを静止画として取り出して保存します。

操作手順

1 画像を選択

2

［編集］
→［動画から静止画を取り出す］

メール

画像をメールに添付する

電子メールの添付ファイルとして画像を作成します。

操作手順

1 画像を選択

2

［印刷／電子メール］
→［電子メール用の画像を作成］

- 自動起動させる電子メールソフトウェアは、［アプリケーション］フォルダ→［Mail］アイコンをダブルクリックして Mail を起動し、［Mail］メニュー→［環境設定］→［一般］の画面で設定します。
- 「電子メール用画像」フォルダの画像は、起動ディスクの「ユーザ」→「ユーザーのログイン名」→「ライブラリ」→「Preferences」→「ImageBrowserUserData」→「Mail」フォルダに入っています。

スライドショー

スライドショーで見る

選択した複数の画像を、画面いっぱいに次々に表示します。

操作手順

1 画像を選択

2

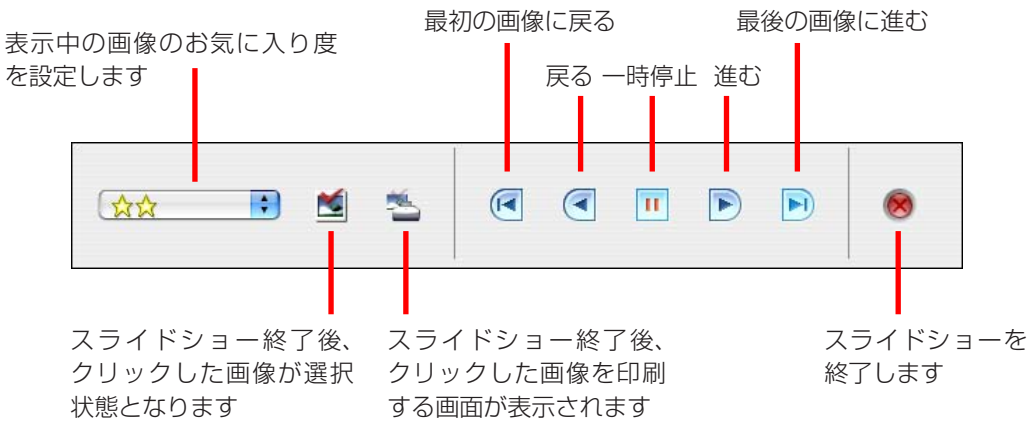
［スライドショー］

・スライドショーの表示方法は、［表示］メニュー→［スライドショーオプション］で設定することができます。

ヒント

スライドショーのボタンの機能

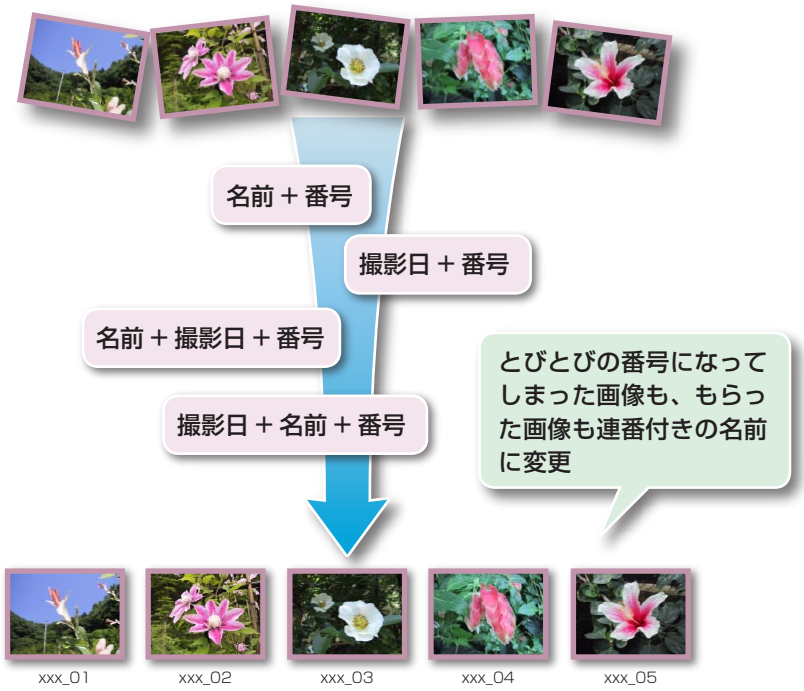
スライドショー実行時には、画面下部に次のようなボタンが表示されます。



画像の管理

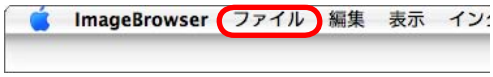
ファイル名をまとめて変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更します。



操作手順

1 画像を選択

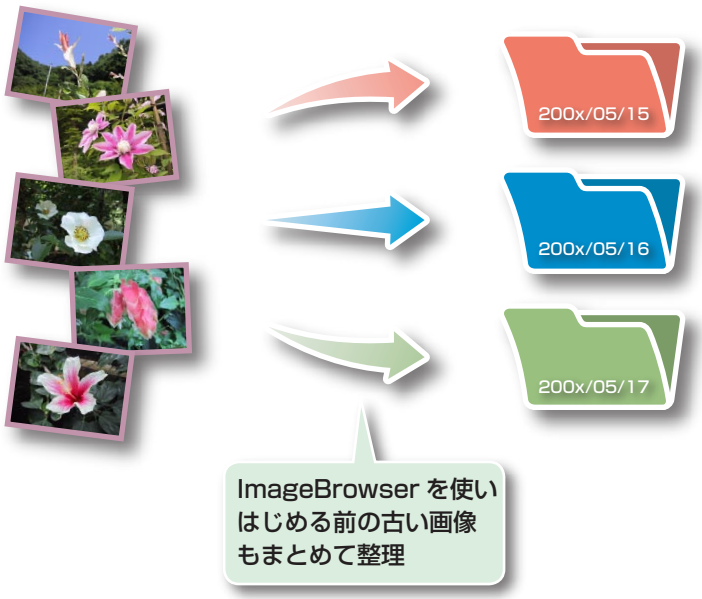
2 

［ファイル］→［画像の整理］→［名前の変更］

- 個別のファイル名やフォルダ名は、プレビューモードやファイル情報ウィンドウで変更することができます。
- ImageBrowser で画像の名前を変更すると、ディスク内に保存されている実際のファイル名も変更されます。

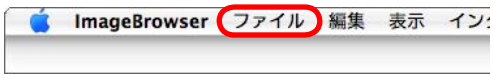
撮影日ごとのフォルダに分類する

画像を撮影日別のフォルダに分類します。



操作手順

1 画像を選択

2 

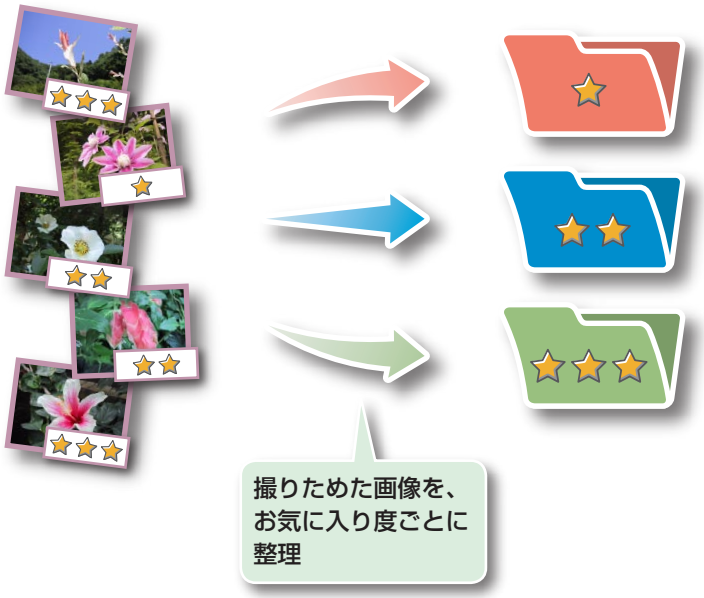
［ファイル］→［画像の整理］→［画像の分類］

3 ［ファイルを撮影日毎のフォルダに分けます。］

4 ［次へ］

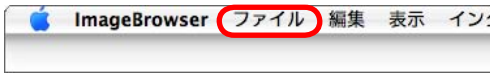
お気に入り度ごとのフォルダに分類する

画像をお気に入り度ごとのフォルダに分類します。



操作手順

1 画像を選択

2 

［ファイル］→［画像の整理］→［画像の分類］

3 ［お気に入り度でファイルを整理します。］

4 ［次へ］

画像情報の設定

お気に入り度を設定する

検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定します。

操作手順

1. 画像を選択
2. プレビューモード　一覧モード
   ［プレビューモード］に切り替え
3. ［お気に入り度］の項目設定

・お気に入り度は、［編集］メニューやファイル情報ウィンドウ、ビューアウィンドウなどでも設定することができます。

コメントを入力する

自由な文章を「コメント」として入力します。

操作手順

1. 画像を選択
2. プレビューモード　一覧モード
   ［プレビューモード］に切り替え
3. ［コメント］の入力

・コメントは、ファイル情報ウィンドウでも設定することができます。

キーワードを設定する

検索時に利用する「キーワード」を設定します。

操作手順

1 画像を選択

2

［プレビューモード］に切り替え

3 ［キーワード］の項目設定

- キーワードは、［編集］メニューやファイル情報ウィンドウでも設定することができます。
- キーワードを追加するときは、［編集］メニューの［キーワード］サブメニューから［管理］を選択します。

ヒント

画像情報について

画像に付けることのできる撮影情報以外の情報についてまとめておきます。

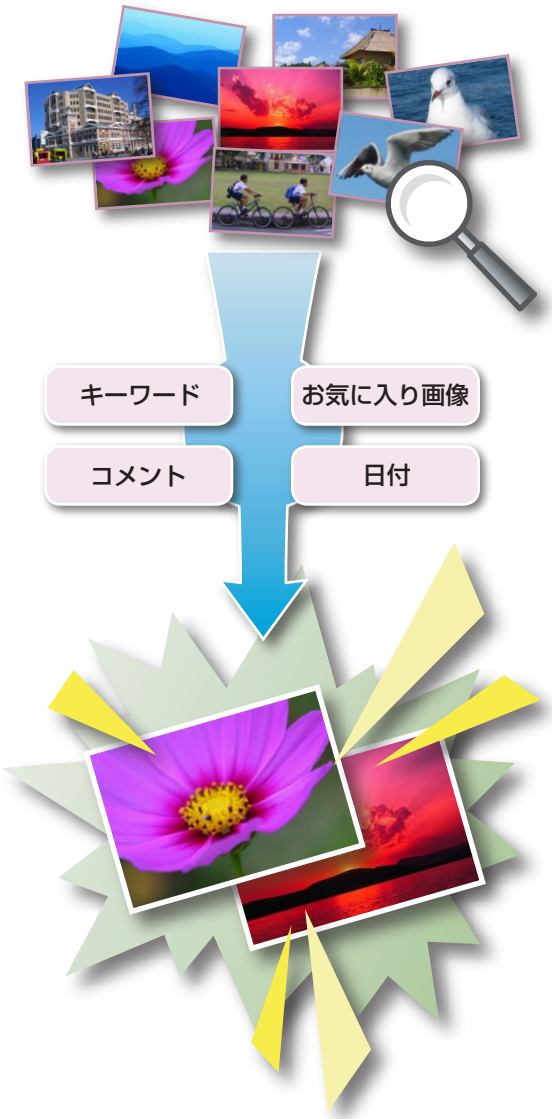
情報名	マイカテゴリー	お気に入り度	コメント	キーワード
内容	人物、風景‥などの分類	☆、☆☆、☆☆☆の3段階で評価	撮影した状況や、写真にまつわる思い出を自由な文章で入力	撮影の対象、場所、行事などをリストから選択（リストは編集可）
設定方法	カメラで設定	ImageBrowser で設定		
検索条件として使用	×	○	○	○
絞り込み条件として使用	○	○	×	×
サムネイルの下に表示	○	○	○	×

「サムネイルの下に表示」する項目は、［表示］メニューの［表示設定］サブメニューで選択します。

画像の検索・絞り込み・並べ替え

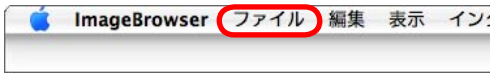
検索する

画像に付けられている情報を条件にして画像を検索します。



操作手順

1 ［ファイル］→［画像の検索］



・検索が完了すると、検索した画像が［検索結果］フォルダに表示されます。

ヒント

検索した画像の操作

［検索結果］フォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーしたりすることができます。

重要

・［検索結果］フォルダ内の画像を削除すると、元の画像が削除されますのでご注意ください。

絞り込む

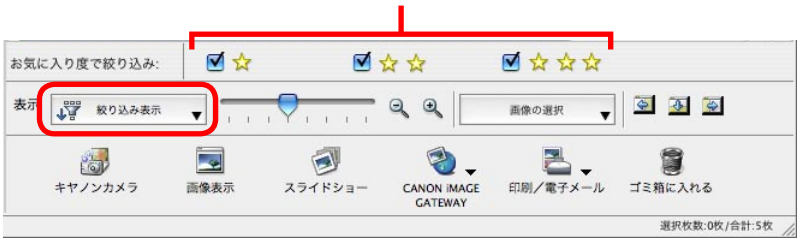
設定した条件を満たす画像だけをブラウザエリアに表示します。

操作手順

1 絞り込み表示

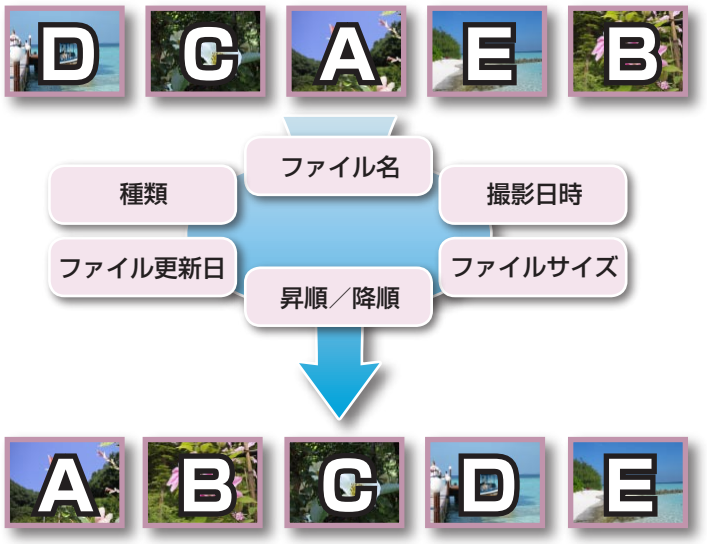
［絞り込み表示］

この部分で絞り込む条件を指定



並べ替える

設定した条件を基準にして、ブラウザエリアの画像を並べ替えます。



操作手順

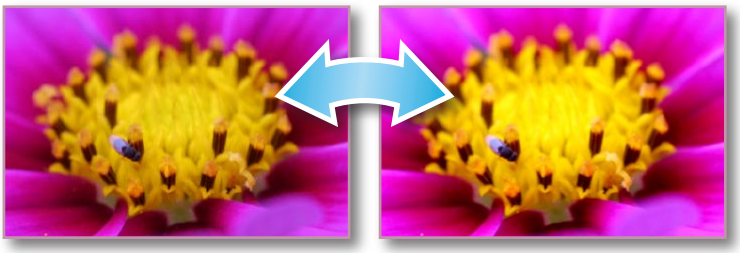
1 ImageBrowser　ファイル　編集　表示　イン

［表示］→［並べ替え］

画像の比較

複数の画像を比較する

これぞというシャッターチャンスに出会ったら、同じシーンを異なるシャッター速度や絞りで撮影しておきましょう。ImageBrowser なら微妙に異なる画像を見比べるのも簡単です。



操作手順

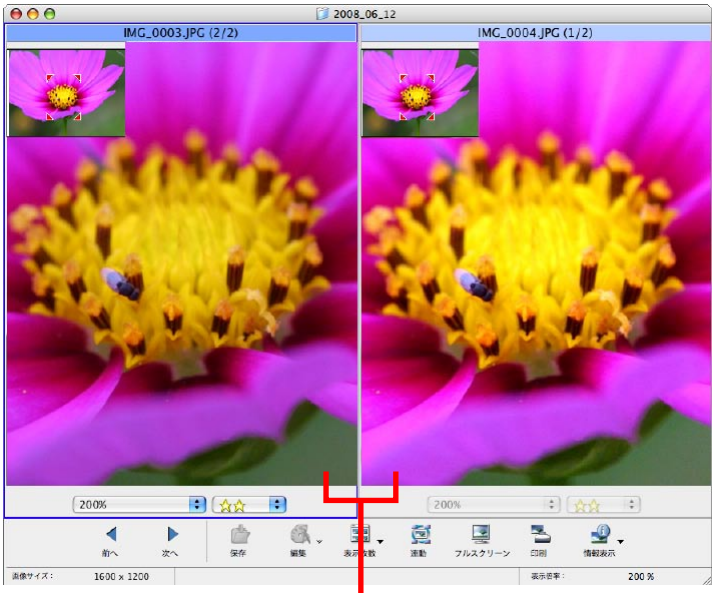
1. 比較したい複数の画像を選択
2.

［画像表示］
3.

ビューアウィンドウの［表示枚数］から表示方法を選択
4.

［連動］

・［連動］を選択すると、表示の拡大 / 縮小、スクロールなどが連動するので、微細な部分のフォーカスや色味などを納得するまでチェックすることができます。

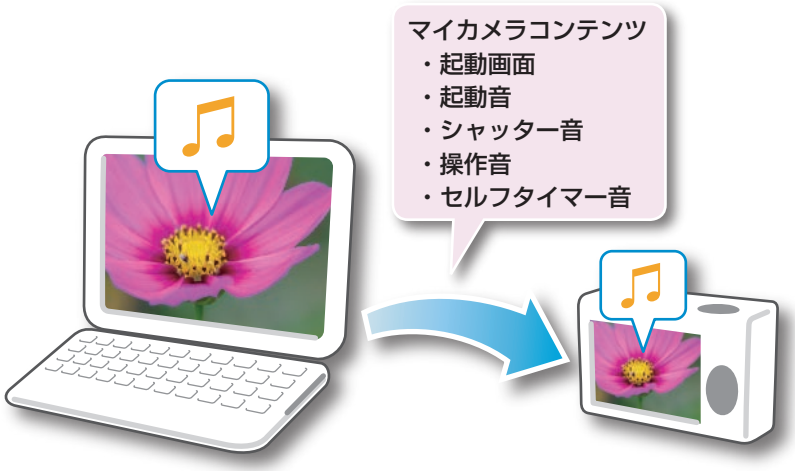


どちらか片方をスクロールしたり、表示倍率を変えたりすると、他方も同じように連動する

マイカメラ

シャッター音や起動画面を変更する

カメラの各種動作音や電源を入れたときに表示される起動画面を、用意された専用の音や画面（マイカメラコンテンツ）から選んで、カメラに登録することができます。



操作手順

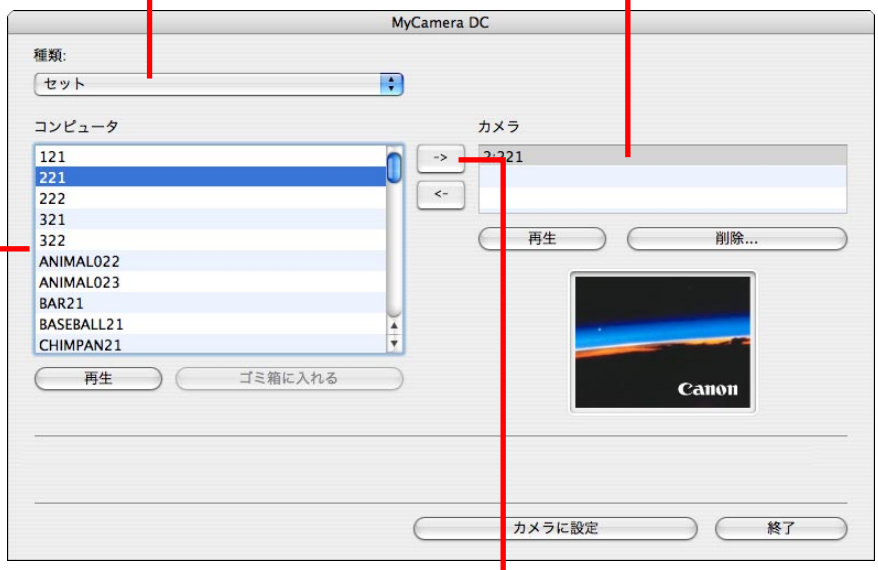
1. パソコンとカメラを接続
2. カメラの電源を入れて再生モードを選択
3. カメラウィンドウが表示された場合は、［カメラ内の画像を操作する］をクリックした後、☒ をクリック
4. ［アプリケーション］フォルダ → ［Canon Utilities］フォルダ → ［CameraWindow］フォルダ → ［MyCamera DC］アイコンをダブルクリック

重要

- マイカメラ機能は、「カメラユーザーガイド」の「設定タブメニュー 一覧」に「音の選択」と「起動画面」の 2 つの記載があるカメラでのみ利用できます。
- パソコンとカメラ間でマイカメラコンテンツを送受信しているときは、通信を切断しないでください。

「セット」を選ぶと、起動画面、起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音を一括して登録することができます

カメラに登録されているマイカメラコンテンツ



パソコンに用意されているマイカメラコンテンツ

左の一覧で登録したいマイカメラコンテンツを選択した後、右側の一覧で置き換えられるマイカメラコンテンツを選択し、このボタンをクリックした後［カメラに設定］をクリックするとカメラに登録されます

ヒント

マイカメラコンテンツの入手

インターネット上の「CANON iMAGE GATEWAY」で公開されているマイカメラコンテンツをダウンロードして使うことができます。

画像の書き込み

カメラに画像を書き込む

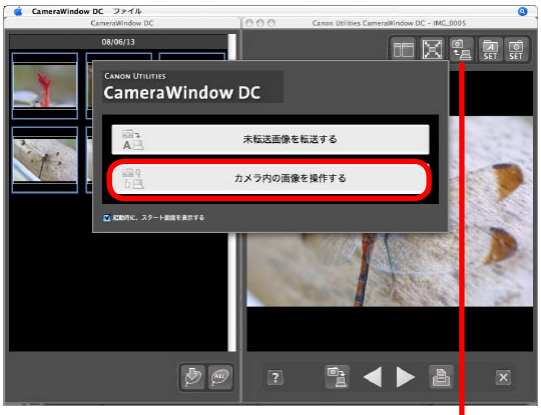
いったんパソコンに取り込んだ画像をカメラに書き戻します。

操作手順

1 パソコンとカメラを接続

2 カメラの電源を入れて再生モードを選択

3 ［カメラ内の画像を操作する］

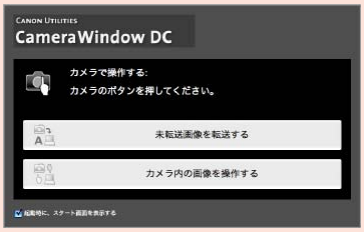


4 （カメラに転送）

・カメラが接続された状態で、ブラウザウィンドウが表示されている場合（たとえば取り込み操作の直後など）は、コントロールパネルの［キヤノンカメラ］をクリックすると、カメラウィンドウが表示されます。

重要

・「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」に「MOV」の記載があるカメラでは、そのカメラで撮影した動画を書き戻して再生できます。他のカメラで撮影した動画は、再生できない場合があります。ただし、下記の画面が表示される機種では、動画の書き込みはできません。この場合は、メモリーカードリーダーを利用して、画像を書き込んでください。



・メモリーカードに書き込める画像は、DCF 規格に準拠した画像のみです。

CANON iMAGE GATEWAY

CANON iMAGE GATEWAY とは

CANON iMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がご利用いただけるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録すれば、いろいろなサービスをご利用いただけます。

重要

- CANON iMAGE GATEWAY をお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iMAGE GATEWAY に接続する際にお使いいただくブラウザ（Safari など）のバージョンや設定条件については、「CANON iMAGE GATEWAY」（http://www.imagegateway.net/）でご確認ください。
- プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

会員登録

はじめに CANON iMAGE GATEWAY に会員登録します。

会員登録

操作手順

1

［CANON iMAGE GATEWAY］→［会員登録］

- 付属の CD-ROM を使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルの CANON iMAGE GATEWAY の［登録］をクリックします。

利用できるサービス

CANON iMAGE GATEWAY には、さまざまな便利で楽しいサービスが満載です。

画像をアップロードして公開

CANON iMAGE GATEWAY の
あなたのアルバム

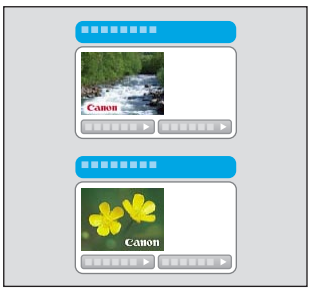
あなたのアルバムをメールで通知

ご家族、友人は自由に閲覧

携帯電話でも閲覧可能

プリントの注文

CANON iMAGE GATEWAY の
マイカメラコンテンツ



マイカメラコンテンツのダウンロード（一部の機種のみ）

さらに、製品を追加するだけで、最新のサポート情報が手に入ります。

操作手順

1

[CANON iMAGE GATEWAY]

目的に応じて次のいずれかを操作

→ [トップページを表示]

→ [画像をサーバにアップロード]

→ [オンラインアルバムを表示]

→ [マイカメラコンテンツのダウンロード]

使用環境の設定

動作をカスタマイズする

ImageBrowser の動作を、自分流に使いやすく設定します。

操作手順

1

[ImageBrowser] → [環境設定]

対応している画像タイプ

ImageBrowser は、次のタイプの画像を読み込むことができます。

JPEG

ほとんどのカメラで利用されている画像タイプです。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「非可逆圧縮」（圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法）ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。
なお、「Exif JPEG」は、この JPEG タイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したものです。

RAW

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自の画像タイプです。カメラによって、このタイプで記録できるものと、できないものがあります。

PICT

Macintosh 標準の画像タイプです。Macintosh 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

TIFF

比較的汎用性の高い画像タイプです。Macintosh 以外のパソコン（Windows など）用ソフトウェアでも多くが対応しています。

BMP（Windows ビットマップ）

Windows 標準の画像タイプです。Windows 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

AVI（.AVI）

Windows 標準の動画タイプです。ImageBrowser のブラウザエリアでは、サムネイルと動画のマークが表示されます。

MOV（.MOV）

動画タイプです。ImageBrowser のブラウザエリアでは、サムネイルと動画のマークが表示されます。

ソフトウェアガイド　Macintosh　（ImageBrowser, PhotoStitch）

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのお客様相談センターまでご連絡ください。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

CDA-J022-020
© CANON INC. 2009